

科目名	人間学特殊ゼミ I D (宗教学入門)			学期	前期	単位数	2	担当者	山脇雅夫
副題	-								
ナンバリング	N2-03-281	授業方法	講義	実務経験の有無			無	関連DP	1

授業の目的と概要

宗教学は宗教を客観的に考察する人間科学の一つである。この講義では、宗教の原初形態の考察から始め、宗教の諸類型、宗教の四大要素などを、宗教学の基礎的知識を学ぶ。

授業の到達目標

宗教学の基本的知識を習得する。

授業計画

1. 宗教学の立場
2. 宗教の原初形態
3. 科学・呪術・宗教
4. 宗教の諸類型（有神論と無神論）
5. 宗教の諸類型（神秘主義と預言者宗教）
6. 宗教の諸類型（救い型・悟り型・つながり型）
7. 宗教の構成要素
8. 宗教の实在観
9. 宗教的人間観・世界観
10. 宗教儀礼
11. おまつり
12. 宗教と社会
13. 宗教体験
14. 宗教の機能
15. まとめ

準備学習（予習・復習）・時間

テキストの該当箇所を読んでおく（予習90分）。講義内容を整理し、関連文献を調査する（復習90分）。それぞれ講義時間と同等の時間を充てること。

テキスト

脇本平也『宗教学入門』（講談社学術文庫、1997年）

参考書・参考資料等

必要に応じて指示する。

学生に対する評価

レポート（60%）、授業参加の積極性（40%）

ルーブリック（目標に準拠した評価）

- (C) 宗教学の基礎的知識を理解している。
- (B) 宗教学の基礎的知識をより専門的に理解している。
- (A) 宗教学の基礎的知識を理解し、自分なりの宗教理解に活かしている。
- (S) 宗教学の基礎知識の上に、宗教学の専門的事項について、さらに進んだ学習をしている。

課題に対するフィードバックの方法

レポートにコメントを付し、返却する。

その他

実務経験のある教員が行う授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業内容か）